

脳科学から考える スマホ時代の子育て

講師 東北大学 応用認知神経科学センター

榊 浩平 氏

- ・東北大学応用認知神経科学センター
研究教育戦略部門 助教 博士（医学）
- ・2018年度から、全国232箇所で延べ約56,880名を対象に講演。「スマホ依存」「読書」「基本的生活習慣」などをテーマに、脳科学的根拠に基づき情報を提供している。
- ・てい先生・国山ハセン氏等との対談もYouTubeで配信中。
最新の活動記録等は下記のページをご覧ください。
<https://sites.google.com/view/koheisakaki/media>



【日時】 令和8年11月16日（月）13時30分～15時30分
（開場13時～）

【会場】 男女共同参画センター ゆうまつど（松戸市松戸本町14-10）

【対象】 松戸市在住・在勤・在学の方

【参加費等】 無 料

【定 員】 先着75名（10月1日より受付開始）



【申込方法】

〈松戸市在住・在勤・在学の方〉

○松戸市オンライン申請システムに必要事項を入力後送信してください。

○電話・の場合 社会教育課 047-342-9930

住所、お名前、電話番号、年齢、性別をお知らせください。

※小学校家庭教育学級生・MCR学級生も上記の方法で申し込んでください

【一時預かり】 対象：未就学児（0歳6か月以上）定員3名程度

○別途 電話で 社会教育課 047-342-9930まで
お申込ください（※切11月2日 月曜 16時まで）

【問い合わせ】 社会教育課 Tel047-342-9930

mckakyo@city.matsudo.chiba.jp

主催 松戸市教育委員会 社会教育課

榊 浩平 先生プロフィール

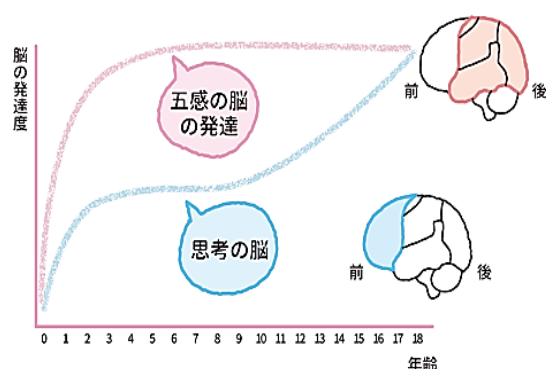
1989年千葉県生まれ 東北大学理学部卒業、同大学院医学系研究科博士課程修了 日本学術振興会特別委員(PD)、東北大学加齢医学研究所助教を経て、現在に至る。

「心を揺さぶり、人を動かし、社会を変える」という志のもと、人間の「生きる力」を育てる脳科学的な教育法の開発を目指している。脳計測実験や社会調査で得られた知見をもとに、教育現場での講演、教育委員会の顧問、本の執筆などの活動を行っている。現在「スマホ依存」をテーマに、人類と科学技術が健康的に共生する方法を模索されている。

- ・ 2026/04 - 現在 文部科学省 生涯学習調査官
- ・ 2026/04 - 現在 通信行動工学研究会 副委員長
- ・ 2026/04 - 現在 宮城県白石市教育委員会 学校運営協議会委員
- ・ 2025/04 - 現在 広島県福山市教育委員会 教育アドバイザー
- ・ 2024/04 - 現在 宮城県大和町教育委員会 学力向上アドバイザー
- ・ 現在 千葉県松戸市教育委員会アドバイザー



宮城県仙台市教育委員会「学習意欲」の科学的研究に関するプロジェクト委員などを歴任。



主な著書に

『スマホはどこまで脳を壊すか』(朝日新聞出版)

共著に『最新脳科学でついに出了結論「本の読み方」で学力は決まる』(青春出版社)

『子どもたちに大切なことを脳科学が明かしました』(くもん出版)がある。

交通案内



◎男女共同参画センター ゆうまつど

(松戸市松戸本町 14-10)

JR 常磐線・京成松戸線松戸駅西口デッキを降り、江戸川方面に進み、一つ目の交差点を右折し、とおり沿い左手(徒歩約5分)。駐車場はございませんので、車でのご来場はご遠慮ください。